

平成 31 年 4 月 1 日

2021 年度以降の企画委員館選出方法について

兵庫県大学図書館協議会

兵庫県大学図書館協議会における、企画委員館の選出方法については、下記のとおりにおこなうものとする。

記

「可能な限り様々な大学種別から選出し、協議会の活動に多様な意見を反映させる」ことを大原則とするが、それが難しい場合には状況に応じて柔軟に対応出来るようにする。選出時には下記の点を考慮し、役員館・企画委員館で協議したうえで候補館に内諾を得たのち、総会にて承認を得る。

【選出時の考慮点】

- ・ 加盟館名簿により大学の規模、所在地、職員数等を考慮すること
- ・ 他団体等の役員と重ならないようにすること
- ・ 大規模工事等、大学の諸事情も情報が入っていれば考慮すること
- ・ 候補館が既に企画委員館を担当していた場合は、前回から相当期間が経過していることを確認すること
- ・ 大学種別ごとの選出が難しい場合は、大学種別に関わらず選出するが、その場合も出来る限り多様な大学種別からの選出を目指すこと
- ・ 候補館の職員について、司書が専任でない場合は選出の際に配慮する

附記 上記方法については、2021（令和3）年度の企画委員館選出時から適用する。